

小規模ポットホールやクラックのスピード補修

YKパック

- 袋ごと補修箇所に詰め、通行車両の荷重による自然転圧で固まります。交通開放後の骨材の飛散がありません。
- 最小限の交通規制、信号待ちの間で補修可能です。
- 短時間で補修可能な為、作業者への安全性が評価され高速道路で多数の使用実績をもちます。
- 揮発性有機溶剤を含まない無臭タイプの環境配慮型です。
- 約2年の長期保存が可能です。
- いずれも管理車両常備に便利な15kg入り/箱



① ② ③ ④

商品レンジ

- | | |
|-------------------------------|-------|
| ① 0.5kg/袋 × 30袋 | 15kg入 |
| ② 1.0kg/袋 × 15袋 | 15kg入 |
| ③ 1.5kg/袋 × 10袋 | 15kg入 |
| ④ 0.5kg/袋 × 30袋
(スティックタイプ) | 15kg入 |

旧 NETIS登録番号 KK-050053-VE

YKパック施工例

①施工前



③開放直後



②足踏み転圧



④一週間経過



「YKパック」の特性

YKパックは「YKアスコン」を不織布につめた小規模ポットホール用緊急補修材です。**どこでも**(特別な規制をしなくても)、**だれでも**(特別な技術が無くても)、**なにも無くても**(転圧するものが無くても)補修できます。YKアスコン同様に圧力が加わると硬化します。

施行手順

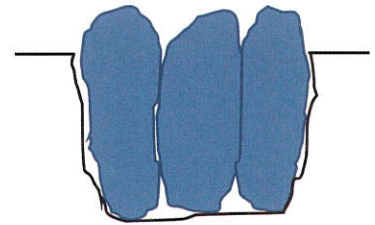
1 補修箇所の水分・ほこり・小石・泥等は十分に除去してください。又、事前にYKパックを軽く揉みほぐして下さい。

2 YKパックを立てて、穴に隙間なく詰め込んでください。既設路面より2~3cm高く盛り上げて下さい。深い穴に製品を積み重ねて設置すると、製品が硬化するまでに剥離する恐れがあります。

3 YKパックを足で踏み固めて下さい。作業車両で数回踏み固めると初期の安定性が向上します。

仕上げ転圧は通行車両の荷重にお任せ下さい。袋の表面はタイヤの摩擦により擦り切れて、中身のYKアスコンがアスファルト舗装に一体化します。

4 施工後すぐに交通開放して下さい。



設置方法
(断面)

保管・使用上のお願い

- ・アスファルトの性質上、自重や気温の低下とともに製品が硬くなります。寒期には直接冷気のあたらない場所に保管するか防寒シート等を被せて保管する事をお願いします。また、使用前には袋の上から軽く揉んでお使いください。
- ・袋が破れた場合は破れた部分を下にして使用するか、YKアスコンとして、下地やポットホールとパックの隙間に充填して御使用頂けます。
- ・大きく深い穴への多数の使用は圧力が掛かりにくいので適していません。
- ・雨天時や湧水している場所では付着しにくくなります。